

URBAN KUBOTA

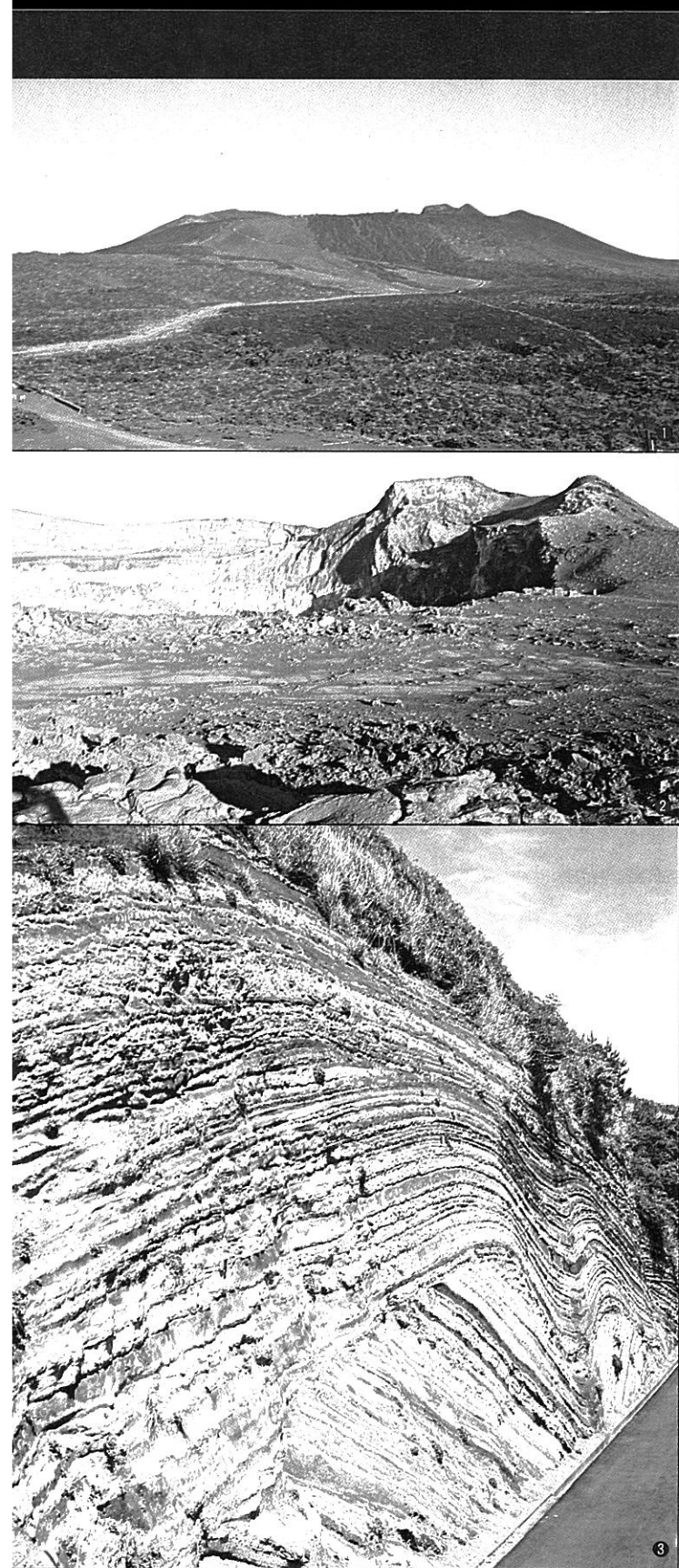
アーバンクボタ NO.15 JANUARY 1978 株式会社クボタ

●目次

特集＝火山

1. 火山とその活動 勝井義雄	2
2. 日本の火山	
①伊豆大島 一色直記	4
②桜島 大庭昇	8
③浅間山 荒牧重雄	10
④駒ヶ岳 勝井義雄	12
⑤有珠昭和新山 大場与志男	14
⑥磐梯山 中村洋一	16
⑦西之島新島 小坂丈子	18
〈火山の一生〉	
箱根火山 大木靖衛	22
3. 座談会・火山活動と人間生活をめぐって	
火山活動とマグマ 荒牧重雄	26
火山の分布 勝井義雄	30
火山災害を中心に 横山泉	40
火山と人間生活 大木靖衛	43
4. 火山活動の観測と防災 諏訪彰	46
〈資料〉	
火山岩・火山噴出物・火山構造 勝井義雄	52
鉄管事業部	
ダクタイル管路の地震時挙動観測	54
西之島新島の噴火活動	56

発行所＝株式会社クボタ 広告宣伝部
大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号 TEL<06>648-2613
発行日＝1978年1月
第8刷＝1996年1月
編集製作＝(有)アーバンクボタ編集室
印刷＝大日本印刷株式会社大阪工場
主要図版製作＝巧凡社



伊豆大島火山 ①カルデラの北西縁にある御神火茶屋付近から見た中央火口丘、三原山。三原山の左手前の低平な高まりは安永7年(1778年)の溶岩丘。三原山火口縁の後方から突出した地形は同火口内にある昭和25-26年(1950-1951年)噴石丘の頂部。三原山の山腹と前景の黒色部は同年の溶岩流。②三原山の山頂火口南縁近くにある昭和25-26年噴石丘と縄状溶岩。一部はその後の火山灰に覆われている。噴石丘の左手にある竪坑状火孔は直径約400m、深さ約240m。③南西麓のバス道路切割り「地層切断面」に見られる降下火山砕屑物の積み重なり。灰-黒色に見える層が新鮮な火山砕屑物、淡褐-褐色に見える層が風化火山灰。これらが「一組の地層」をつくり、何枚も重なっている。「火山の年輪」といえる。詳しくは本文参照

(文＝一色直記、写真＝編集部・1977年5月23日撮影)